

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 18 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 17 年度北海道農業試験会議（成績会議）において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、当場が担当または分担した提出課題（農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く）は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

- 優良品種候補 -

水稻新品種候補系統「空育酒 170 号」(生産システム部水田農業科)

てんさい新品種候補「HT 22」(十勝農試, 北見農試, 上川農試, 作物開発部畑作科, 北海道農業研究センター, てん菜協会)

てんさい新品種候補「H 134」(北見農試, 十勝農試, 上川農試, 作物開発部畑作科, 北海道農業研究センター, てん菜協会)

- 奨励技術 -

切断掘削式無材暗渠「カッティングドレーン工法」による排水改良技術（農業環境部環境基盤科・財団法人北海道農業開発公社）

環境に配慮した酪農のためのふん尿利用計画支援ソフト「AMaFe」(根釧農試, 酪農学園大学, 天北農試, 農業環境部環境保全科, 畜産草地研究所)

(2) 普及推進事項

- 優良品種候補 -

花ゆり新品種候補「細育 4 号」(農産工学部細胞育種科)

花ゆり新品種候補「細育 12 号」(農産工学部細胞育種科)

花ゆり新品種候補「Li-26」(花野技セ, 農産工学部細胞育種科)

花ゆり新品種候補「Li-27」(花野技セ, 農産工学部細胞育種科)

花ゆり新品種候補「Li-30」(花野技セ, 農産工学部細胞育種科)

- 推進技術 -

西洋なし「ブランデーワイン」の着果管理技術（作物開発部果樹科）

土壌消毒における蒸気消毒機の利用指針（生産システム部機械科・クリーン農業部）

露地野菜における有機物重点利用栽培導入のための圃場適性区分（クリーン農業部土壌生態科）

各種有機質資材を用いた露地野菜の無化学肥料栽培法（クリーン農業部土壌生態科・病虫科）

小麦 α -アミラーゼ活性測定システム（ドライケミストリー法）を用いた品質区分<追補>（農産工学部農産品質科）

光センサーによるながいもの品質（乾物率・ねばり）測定技術（農産工学部農産品質科、マキ製作所、エミネット）

(3) 指導参考事項

秋まき小麦「キタノカオリ」の低アミロ耐性（十勝農試, 作物開発部畑作科）

新資材(畑作物除草剤及び生育調節剤)の実用化（作物開発部畑作科等）

りんごわい性台木の品種特性（作物開発部果樹科）

生産情報に基づく水稻の成熟期窒素吸収量の推定と施肥設計への応用（上川農試, 生産システム部水田農業科等）

水稻有機農業の経済的な成立条件（生産システム部経営科）

酒造業者のニーズに基づく酒米の品質改善指針（生産システム部経営科・水田農業科）

小学生における米作り農業体験学習の効果と受入マニュアルの作成（生産システム部経営科・水田農業科、農業環境部環境基盤科）

トラクタ搭載型センサを用いた窒素可変追肥による秋まき小麦の圃場内生育変動の軽減対策（生産システム部機械科・水田農業科）。

ハウス栽培きゅうりの生物農薬利用マニュアル（クリーン農業部総合防除科）

セルリーの肥培管理・病害虫防除の実態と改善方向（クリーン農業部総合防除科・病虫科・土壌生態科）

道産野菜の硝酸塩含量の実態と変動要因（花野技セ, クリーン農業部土壌生態科）

平成 17 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫（病害虫防除所，クリーン農業部予察科・病虫科・総合防除科，上川農試，道南農試，十勝農試，北見農試，花野技セ，技術普及課）北海道耕地土壌の理化学性の実態・変化とその対応（1959～2003年）（農業環境部環境保全科・土壌生態科，上川農試，道南農試，十勝農試，根釧農試，北見農試，天北農試）

肥培管理情報を利用した地下水の硝酸性窒素汚染リスク評価システム（NiPRAS）（農業環境部環境保全科）

道産・輸入野菜の品質比較（花野技セ，北見農試，農産工学部農産品質科，道南農試）

水稻の Yes!Clean 栽培高度化に向けた技術体系（上川農試，技術体系化チーム）

ぼかし肥料を用いたばれいしょの減化学肥料栽培（技術体系化チーム）

汎用田基盤整備の効果と畑地転換後の栽培技術（技術体系化チーム）

(4) 研究参考事項

北海道産たまねぎの DNA 品種判別技術（農産工学部遺伝子工学科、北見農試畑作園芸科、農林水産消費技術センター）

(5) 行政参考事項

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

総務部

村松裕司，小嶋道之．[短報] ブルーン品種の特性と摘果効果．北海道立農試集報．89，p.47-51(2005)．

企画情報室

平石 学．大規模畑作経営の収益および資金蓄積の構造．農業経営研究．43(1)，p.143-148（2005）

平石 学．大規模畑作経営における休閑緑肥の活用条件．農業普及研究．21，p.35-39（2005）

三木直倫，飯田修三，南 忠，中津智史，平石 学，小野寺鶴将，山田輝也，土屋俊雄，大久保利通，五十嵐龍夫，吉沢 晃，池谷 聡，野田智昭，西村 努，赤司和隆，美濃健一，宮森康雄，神野裕信，中辻敏朗，河野迪夫，渋谷幸平，内山誠一．大規模畑作における休閑緑肥導入が畑地生産力に及ぼす効果と経営評価．平成 16 年度新しい研究成果，p.157-164（2005）

作物開発部

井上哲也，村松裕司，吉田昌幸，稲川 裕，内田哲嗣，来嶋正朋，沢田一夫．大玉で耐寒性の強いおうとう新品種候補「HC1」．平成 16 年度新しい研究成果 - 北海道地域 - ．北海道農業試験研究推進会議．p.65 - 67(2005)．

佐藤導謙．北海道における春播型コムギ品種の初冬播栽培に関する研究．北海道立農試報告．110，p.1-51（2006）．

生産システム部

Sugikawa Y, Ebihara S, Tsuda K, Niwa Y, Yamazaki K. Transcriptional coactivator MBF1s from Arabidopsis predominantly localize in nucleolus., J Plant Res. 2005 Dec; 118(6):431-437. Epub 2005 Nov 9.

後藤英次、五十嵐俊成、稲津脩：稲体の窒素・ケイ酸栄養条件が不稔発生に及ぼす影響．日本土壤肥料学雑誌．76(6)，p.881-889（2005）．

後藤英次、平井剛、中村隆一：メロン実くずれ果の発生要因と抑制対策．日本土壤肥料学雑誌．76(4)，p.491-495（2005）．

白井康裕．環境保全型たまねぎ生産の現状と展開条件．農業経営研究．43(1)，p. 155-158（2005）

白井康裕．地域的な環境保全型稲作の取り組みとその経営の効率性．北海道農業経済研究．12(1)，p.90 -100（2005）

白井康裕・目黒孝司・植野玲一郎・兼平 修・桃野 寛・岸田 幸也・松本 竜司・平田 修一．水田作経営におけるアスパラガス立茎栽培導入による経営複合化の展開方向．北海道立農業試験場集報．88，p.59-67（2005）

白井康裕・松澤光弘．土壌病害対策実施の判断基準 北海道における土壌還元消毒法の事例．農業経営通信．225，p.18-21（2005）

白井康裕．集出荷コストの低減に向けた物流 ABC 分析の活用法．平成 16 年度 新しい研究成果 - 北海道地域 - ，p.48-51（2005）

白井康裕．集出荷コストの削減を目指した野菜産地の育成．北海道農村生活研究．15，p.11-16（2005）

Yoshiaki Kimura, Seiichi Yasui, Yasuyuki Kouda, Takahisa Hinata, Keisuke Hara, Kouta Ishii and Takashi Osada, Low emission method of greenhouse gas in a continuously flow aerobic digestion process for dairy cow slurry. 2nd International Conference on Greenhouse Gases and Animal.

保井聖一・筒木 潔・明石憲宗・木村義彰：乳牛ふん尿スラリーの施用が土壌団粒形成および理化学性に及ぼす影響.日本土壌肥料学雑誌 76巻3号 (2005) P269-276.

保井聖一・筒木 潔・明石憲宗・木村義彰：乳牛ふん尿スラリーの施用による土壌団粒形成メカニズム - スラリーの物理性と腐植物質組成が有機・無機複合体の形成に及ぼす影響 - .日本土壌肥料学雑誌 76巻3号 (2005) P277-284.

クリーン農業部

橋本庸三．アカヒゲホソミドリカスミカメに対するネオニコチノイド系粒剤の防除効果．北日本病害虫研究会報．56, p96-98. (2005)

齊藤美樹．ハウス栽培キュウリのワタアブラムシに対するバンカープラント利用によるコレマンアブラバチの防除効果．北日本病害虫研究会報．56, p.137-140. (2005)

相馬 潤，小澤 徹．北海道におけるコムギ赤かび病の薬剤防除．Mycotoxins. 56, p.25-30. (2006)

中辻敏朗，木曾誠二，松中照夫．オーチャードグラスの2番草および3番草生育に重要な水分供給時期．日本土壌肥料学雑誌．76(2)，p.169-174. (2005)

岩崎暁生，堀 友子，安岡眞二．北海道の露地栽培ネギにおけるネギアザミウマの発生態と被害許容水準に基づく防除体系．北海道立農試集報．88, p.49-58. (2005)

白井佳代，相馬 潤，角野晶大，青木孝之．北海道道央地域産 *Fusarium graminearum* (種複合体)の毒素タイプと分子系統種の同定．北日本病害虫研究会報．56, p.24-26. (2005)

三宅規文，岩崎暁生．多発条件下におけるネギアザミウマのタマネギ圃場からの水平・垂直方向への飛翔分散．北日本病害虫研究会報．56, p.157-159. (2005)

高野俊一郎，岩泉 連，中西靖裕，染谷 均，岩崎暁生．アシグロハモグリバエ *Liriomyza huidobrensis* (BLANCHARD)(Diptera: Agromyzidae) 2系統の遺伝子診断及び外部形態の比較．植物防疫所調査研究報告．41, p.43-46. (2005)

川嶋浩三，岩崎暁生．青森県におけるハモグリバエの採集記録．Celastrina,青森県．40, p.61-64.(2005)

農業環境部

岡元英樹，奥村正敏，木曾誠二，二門 世．天北地方における採草用ペレニアルライグラス単播草地の窒素施肥配分．日本草地学会誌．51(3)，p.296-302(2005)．

志賀弘行，鈴木慶次郎．土壌環境制御によるそうか病防除対策．植物防疫．59，p.215-217 (2005)．

鈴木慶次郎，志賀弘行．ジャガイモそうか病抑制のための緑肥作物導入および有機物管理．日本土壌肥料学会誌．77，p.97-100 (2006)．

佐藤康司，志賀弘行，東田修司．道東地域における秋まき小麦「きたもえ」の窒素施肥指針．北農．72，p.19-25 (2005)．

石渡輝夫，横濱充宏，石田哲也，小野 学，栗田啓太郎，中川靖起，大日方裕，中村和正，大深正徳，中山博敬，鶴川洋樹，日向貴久，岡田直樹，高橋圭二，吉田邦彦，木村義彰，三枝俊哉，湊 啓子，渡部 敢，今野一男，志賀弘行，古館明洋，中村隆一，中久保亮，松田従三．共同利用型バイオガスプラントの利用技術.平成 16年度新しい研究成果 - 北海道地域 - . 北海道農業試験研究推進会議. p.6-12 (2005) ．

佐藤康司，中津智史，三木直倫，中村隆一，志賀弘行．秋まき小麦の起生期無機態窒素診断による窒素追肥量.平成 16年度新しい研究成果 - 北海道地域 - . 北海道農業試験研究推進会議. p.153-156 (2005) ．

志賀弘行，唐 星児，松本武彦，日笠裕治，笛木伸彦，中津智史，鈴木慶次郎，古館明洋，中村隆一．地下水中硝酸性窒素削減のための普通畑およびたまねぎ畑における対策.平成 16年度新しい研究成果 - 北海道地域 - . 北海道農業試験研究推進会議. p.147-152 (2005) ．

松本武彦，寶示戸雅之．チモシー単播草地に施用した乳牛スラリーの化学成分変動に対応した窒素肥効の評価．日本土壌肥料学会誌．76，p.253-259 (2005) ．

松本武彦，三木直倫，木場稔信．道央の露地野菜畑における窒素環境容量からみた超過窒素量と浸透水中の硝酸性窒素濃度との関係．日本土壌肥料学会誌．76，p.411-419 (2005) ．

松本武彦，唐 星児．北海道の市町村を単位とした窒素環境容量に基づく地下水の硝酸汚染リスクの評価．日本土壌肥料学会誌．77，p.17-24 (2006) ．

三枝俊哉，松本武彦，三木直倫，寶示戸雅之，大塚省吾，岡元英樹，二門 世，奥村正敏，木曾誠二，渡部敢，田村 忠，阿部英則，前田善夫．チモシー草地におけるふん尿主体施肥設計法 1.乳牛スラリーおよび尿の基準肥効率．北農．72(1)，p.3-10 (2005) ．

三枝俊哉，松本武彦，三木直倫，寶示戸雅之，大塚省吾，岡元英樹，二門 世，奥村正敏，木曾誠二，渡部 敢，田村 忠，阿部英則，前田善夫．チモシー草地におけるふん尿主体施肥設計法 2.乳牛堆肥の基準肥効率，北農.72(3)，p.214-223 (2005) ．

三枝俊哉，松本武彦，三木直倫，寶示戸雅之，大

塚省吾,岡元英樹,二門 世,奥村正敏,木曾誠二,渡部 敢,田村 忠,阿部英則,前田善夫.チモシー草地におけるふん尿主体施肥設計法 3.窒素の基準肥効率に対する施用時期と品質の補正係数.北農.72(4),p.341-350(2005).

三枝俊哉,松本武彦,三木直倫,寶示戸雅之,大塚省吾,岡元英樹,二門 世,奥村正敏,木曾誠二,渡部敢,田村 忠,阿部英則,前田善夫.チモシー草地におけるふん尿主体施肥設計法 4.化学肥料の併用方法.北農.73(1),p.35-41(2006).

竹内晴信.湿潤地帯の土地利用型作物に対する灌水技術の問題.土壌の物理性.100,p.55-64(2005).

北川 巖.積雪寒冷地における暗渠排水の現状と今後の展開.土壌の物理性.100,p.43-53(2005).

北川 巖,竹内晴信,中津敬太.泥流地帯における暗渠排水管閉塞の対策技術.農業土木学会誌.73(8),p.727-728(2005).

北川 巖,竹内晴信,木曾誠二.十勝岳泥流地帯における暗渠管閉塞要因の解明と回避対策.農業土木学会論文集.241,p.117-122(2006).

農産工学部

谷藤 健,加藤 淳.豆腐用道産大豆品種の育成に向けた豆腐加工適性(硬さ)評価法.北農.72(4),p.335-340(2005)

目黒孝司,中村隆一.アスパラガスハウス立茎栽培に対する石灰系下水汚泥コンポストの施用効果.北海道立農試集報.89,p.52-56(2005).

技術普及部

高木正季.サイレージの品質が乳牛の健康に関わる実態.北海道草地研究会報.39,p.50(2005).

谷本憲治.齋藤靖之.金田光弘.高木正季.サイレージ用とうもろこしの不耕起栽培.第4報帯広市における不耕起栽培の発展過程.北海道草地研究会報.37,p.50(2005).

(2) 口頭発表

企画情報室

平石 学.大規模畑作経営における休閑緑肥の定着条件に関する考察.平成17年度日本農業経営学会研究大会報告要旨,p.59-62(2005)

作物開発部

鴻坂扶美子・田中義則.大豆の裂皮性の品種間差異とその簡易評価法.日本育種・作物学会北海道談話会報.

46,p.39-40(2005.12).

来嶋正朋,井上哲也,内田哲嗣,稲川 裕.オウトウ台木'チシマ台1号'の休眠枝挿しについて.北海道園芸研究談話会報.39,p.96-97(2006)

中橋伸郎・鴻坂扶美子・寺沢秀和・田中義則.ペーパーポット移植が極大粒大豆の生育および枝豆収量に及ぼす影響.日本育種・作物学会北海道談話会報.46,p.41-42(2005.12).

坂口雅巳・佐藤三佳子・櫻井道彦・神野裕信.ダイズの開花期における根粒着生と生育量が追肥効果に与える影響.土肥要旨集,p.51(2005)

田中義則・吉良賢二.茎葉処理除草剤ベンタゾン感受性のダイズ品種間差異.日本育種・作物学会北海道談話会報.46,p.37-38.(2005.12).

田中義則.茎疫病抵抗性育種の現状と展望."大豆茎疫病に関する研究会".(独)農業・生物系特定産業技術研究機構.大豆300A研究センター,2006.p.26-29.

生産システム部

尾崎洋人,平山裕治,八木哲生,荒木和哉.出穂期、成熟期の葉色から見た低蛋白系統選抜の可能性.日本育種学会・作物学会北海道談話会報.46,p.59-60(2005).

梶原靖久,平山裕治,田中一生,田中英彦,清水博之,岩間和人.北海道水稲主要栽培品種・育成系統における2005年度の多収要因-乾物生産と収量構成要素-.日本育種学会・作物学会北海道談話会報.46,p.71-72(2005).

杉川陽一,後藤英次,佐藤導謙,田中英彦.転換畑における地下水位が秋まき小麦の収量・品質に及ぼす影響.日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会要旨.p.3(2005).

熊谷聡,後藤英次,田中英彦,水稲品種「大地の星」の育苗日数および施肥法が収量に及ぼす影響.日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会要旨.p.9(2005).

後藤英次,熊谷聡,田中英彦.水稲品種「ななつぼし」に対する低温が胴切米(くびれ米)の発生に及ぼす影響.2005年度日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集.p.8(2005).

白井康裕.物流ABC分析を用いた集出荷コストの削減方向.日本農業経営学会研究大会.p.199-202(2005)

白井康裕.北海道における水稲有機農業の特徴とその展開条件.北海道農業経済学会.(2006).

岡田直樹.共同経営設立による地域営農再編のプロセス.日本農業経済学会.(2005).

岡田直樹.農作業受委託における中間組織の役割.

日本農業経営学会研究大会 . p. 123-126 (2005)

原 圭祐,木村義彰,石井耕太,白井和栄,鈴木剛,竹中秀行. 完熟期前における小豆の機械収穫技術の適応性. 農業機械学会北海道支部大会 . p.5-6 (2005).

原 圭祐.トラクタ搭載型センサを用いた窒素可変追肥による秋まき小麦の圃場内生育変動の軽減. 平成 17 年オホーツク農業新技術セミナー . p.15-16 (2006).

原 圭祐.トラクタ搭載型センサを利用した可変施肥技術. 平成 17 年度農林水産業北海道地域研究成果発表会 (ポスター発表・札幌市).(2005.10.27).

原 圭祐.トラクタ搭載型センサを用いた窒素可変追肥による秋まき小麦の圃場内生育変動の軽減. 平成 18 年農業新技術発表会 (ポスター発表・札幌市).(2006.2.16).

クリーン農業部

齊藤美樹. 生物農薬によるハウスきゅうりの病害虫防除. 第 24 回農業新技術発表会. 講演要旨 p17-18. (2006)

齊藤美樹. 生物農薬によるハウスきゅうりの病害虫防除. 道央圏農業新技術発表会. 講演要旨 p15-16. (2006)

相馬 潤. コムギの赤かび粒率と外観健全粒のデオキシニバレノール汚染に対する薬剤の防除効果. 日本植物病理学会報. 71, p.228(2005)

相馬 潤. コムギ赤かび病の発病穂から採取した外観健全粒からの *Fusarium graminearum* 分離率. 日本植物病理学会報 . 72, p.83(2006)

相馬 潤,池口明宏,東 恵一. コムギ赤かび病に対する少量散布技術の改善:穂への付着に対する噴霧角度の影響. 日本植物病理学会報 . 72, p.83-84(2006)

新村昭憲,萩田孝志: *Stemphylium* sp. によるゴボウアザミ斑点病 (新称) の発生. 北日本病害虫研究会報 . 56, p.210. (2005)

富沢ゆい子,中本 洋,中辻敏朗. ホウレンソウの硝酸濃度と土壤窒素肥沃度および肥培管理との関係. 2005 年度日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会. 講演要旨 p.11 (2005)

佐々木亮,中辻敏朗. 水稻有機栽培における育苗の実態と問題点. 2005 年度日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会. 講演要旨 p.9 (2005)

農業環境部

松本武彦,唐 星児. 農耕地土壌の化学性からみたダイズのカドミウム汚染リスク評価法. 日本土壤肥料学会

島根大会. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 51, p.174(2005)

松本武彦,細淵幸雄. 北海道で発生する有機性廃棄物に由来したカドミウム量の試算. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集 . p.15 (2005).

唐 星児,志賀弘行,松本武彦,日笠裕治. タマネギ畑への秋播コムギ導入による浸透水中硝酸性窒素の低減効果. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 51, p.167(2005)

三枝俊哉,松本武彦,酒井 治,三木直倫,寶示戸雅之. 重窒素で標識した牛ふん堆肥・スラリー表面施用時のチモシー単播草地における窒素利用率. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 51, p.134(2005)

三枝俊哉,松本武彦,酒井 治,三木直倫,宝示戸雅之. 重窒素で標識した牛ふん堆肥・スラリー表面施用後 3 年間のチモシー単播草地における窒素収支. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集 . p.18 (2005).

三枝俊哉,大坂郁夫,松本武彦,宝示戸雅之. 重窒素で標識した牧草による牛のタンパク質消化率の測定事例. 日本草地学会つくば大会. 2006.3

志賀弘行,中本 洋,田丸浩幸. 北海道における耕地土壌理化学性の長期的推移. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集 . p.15 (2005).

志賀弘行. 北海道における農業リモートセンシング利用の現状と展望. 平成 17 年度共通基盤農業試験研究推進会議試験研究推進部会 - 情報研究部会資料 - . 中央農業総合研究センター . p.62-67 (2006).

北川 巖,竹内晴信. 切断掘削式無材暗渠による排水改良技術. 日本土壤肥料学会全国大会講演要旨集 . 51, p.130 (2005).

北川 巖,竹内晴信,千葉佳彦,小谷晴夫,堀川泰彰,榊 佳一,大野稔彦,榎田 謙. 切断掘削式無材暗渠による排水改良技術. 第 54 回農業土木学会北海道支部研究発表会講演集 . p.46-49 (2005).

塚本康貴,竹内晴信,北川 巖. シリンダーインテークレート法による転換大豆畑の土壌物理性評価. 平成 17 年度農業土木学会大会講演会講演要旨集 . p.846-847 (2005).

須田達也,丸山博子,竹内晴信. 児童が持つ農村地域の自然環境への興味関心と農村振興へ向けた考察 - 小学校の周辺環境が異なる道央地域の児童の比較 - . 平成 17 年度農業土木学会大会講演会講演要旨集 . p.500-501 (2005).

農産工学部

奥村 理,加藤 淳. 北海道産小麦「ホクシン」のタンパク質含量および最高粘度と製パン性の関係. 日本食品科学工学会第 52 回大会講演集 . p.81 (2005)

紙谷元一, 白井裕一, 足立静香, 西田忠志, 柳田大介. DNA 多型による北海道産タマネギの品種識別. 日本育種学会・作物学会北海道談話会会報. 46, p.19-20(2005).

佐々木 純, 竹内 徹. 北海道におけるピーマンの抵抗性品種 (L3) を侵すトウガラシマイルドモットルウイルス (PMMoV) 系統の出現. 第 59 回北日本病害虫研究発表会 (2006).

鈴木孝子, 佐藤導謙, 竹内 徹. 春播コムギの初冬播栽培におけるコムギ萎縮病の発生. 日本植物病理学会報. 72, p.84 (2006).

相馬ちひろ, 本田博之, 佐藤定泰, 加藤 淳. 光センサー技術を用いたナガイモの非破壊評価. 日本食品科学工学会第 52 回大会講演集. p.79 (2005)

武田 藍, 鈴木孝子, 竹内 徹, 藤田正平, 島田尚典, 近藤則夫, 内藤繁男. DNA マーカー利用によるアズキ遺伝資源のアズキ落葉病抵抗性遺伝子スクリーニング. 日本植物病理学会報. 72, p.85 (2006).

谷藤 健. 北海道産豆腐用大豆品種の育成に向けた豆腐加工適性評価. 第 11 回豆類利用研究会講演集. p.19 (2005)

谷藤 健, 鈴木千賀, 三好智明, 田中義則, 白井滋久. 高イソフラボン大豆新品種「十育 241 号」の特性. 日本作物学会紀事. 75(別1), p.102-103 (2006)

長田 亨, 中森朋子, 奥村 理. 北海道米と府県米のブレンドが炊飯米物性と食味に及ぼす影響. 日本食品科学工学会北海道支部大会講演要旨. p.22 (2006)

古田和義, 畑谷達児, 佐々木 純, 竹内 徹. 本邦発生イチゴマイルドモットルウイルスの全塩基配列と RT-LAMP 法による検出. 日本植物病理学会報. 72, p.83 (2006)

奥村 理. 秋まき小麦のタンパク質含量および糊化特性に基づく加工適性. 北海道・農と食の技術フェア 2005 (ポスター発表, 札幌市).(2005.11.18 ~ 19)

奥村 理. 小麦 α -アミラーゼ活性測定システム (ドライケミストリー法) を用いた品質区分. 平成 18 年農業新技術発表会 (ポスター発表, 札幌).(2006.2.16)

紙谷元一. たまねぎの DNA 品種判別技術. 平成 18 年農業新技術発表会 (ポスター発表, 札幌).(2006.2.16)

相馬ちひろ. 光センサーによるながいもの品質 (乾物率・ねばり) 測定技術. 平成 18 年農業新技術発表会 (ポスター発表, 札幌).(2006.2.16)

谷藤 健. 道産大豆の豆腐加工適性 (かたさ) の簡易評価法. 北海道・農と食の技術フェア 2005 (ポスター発表, 札幌市).(2005.11.18 ~ 19)

(3) 専門雑誌記事

総務部

村松裕司. 北海道の作物管理. ニューカントリー 2005 年秋期臨時増刊号. p.209,230-232(2005).

企画情報室

平石 学. 大規模畑作における休閒緑肥の導入効果と導入のポイント. 農家の友. 57, p.70-72 (2005)

作物開発部

稲川 裕. 北海道の作物管理. ニューカントリー 2005 年秋期臨時増刊号. p.209,226 - 229,233-235 (2005).

稲川 裕. 果樹生産対策. あぐりぼーと. 56, p.10 - 11(2005).

井上哲也. 北海道の作物管理. ニューカントリー 2005 年秋期臨時増刊号. p.208, 222-225 (2005).

井上哲也. オウトウの新品種「HC1」, 農家の友. 670, p.40 - 42 (2005).

井上哲也. おうとう新品種「HC1」. 北農. 713, p.154 (2005).

井上哲也. 収穫期が六月下旬と早く、大玉で、外観品質に優れるおうとう品種「HC1」, ニューカントリー. 614, p.56 - 57 (2005).

吉良賢二. すっきり上手に雑草対策 - 環境に優しい除草剤の使い方 - 畑作編. ニューカントリー 2006.2. p.24-25.

吉良賢二. 5. てんさい - てん菜の管理カレンダー、品種の選択. "北海道の作物管理 ~ 絵と写真で見る栽培マニュアル". 水島俊一監修. 北海道協同組合通信社, 2005. p.141-145 (ニューカントリー 2005 年秋季臨時増刊号.)

鴻坂扶美子. 道産大豆 - 安定生産・品質向上への課題. "供給責任・売れる大豆作りに向けて". ニューカントリー 2005.5. p.45-47.

来嶋正朋. よくわかる Q & A, ニューカントリー. 615, p.48-49(2005).

来嶋正朋. 北海道の作物管理. ニューカントリー 2005 年秋期臨時増刊号. p.208, 215-221(2005).

佐藤導謙. 3.小麦 - 春まき小麦の栽培管理, 初冬まき栽培の管理. 7.そば. "北海道の作物管理 ~ 絵と写真で見る栽培マニュアル". 水島俊一監修. 北海道協同組合通信社, 2005. p.76-81, 186-191 (ニューカントリー 2005 年秋季臨時増刊号.)

白井滋久・田中義則. 北海道における大豆品種育成の現状と今後の取り組み. 農業技術. P535-539. 第 60 巻第 12 号. (2005.12).

田中義則. 大豆栽培のポイント. あぐりぼーと No.57.

ホクレン . 2005 . p.3-6 .

田中義則 . 道産大豆 - 安定生産・品質向上への課題 . "畑作 - 収益向上を果たすためには" . ニューカントリー 2005.5 . p.42-44 .

田中義則 . 3.大豆 . "北海道の作物管理 ~ 絵と写真で見る栽培マニュアル" . 水島俊一監修 . 北海道協同組合通信社 , 2005 . p.96-110 . (ニューカントリー 2005 年秋季臨時増刊号 .)

(内田哲嗣 . 北海道の作物管理 . ニューカントリー 2005 年秋期臨時増刊号 . p.208, 210-214 (2005) .

生産システム部

田中英彦 . 第 2 章 水稻 移植栽培 . ニューカントリー 2005 年秋季臨時増刊号 北海道の作物管理 . 北海道協同組合通信社 . p33-41(2005) .

田中英彦 . 多様なニーズに対応する品種改良ならびに栽培技術の早期確立 . アグリポート . 59 , p.10-11(2006) .

田中一生 . 水稻新品種「ななつぼし」の育成について . 米麦改良 . 3 月号 p16-23 (2005)

熊谷聡 . 加工用途米「大地の星」多収栽培のポイント . 農家の友 . 58(2) , p.36-38 (2006) .

後藤英次 : 「ななつぼし」の評価と良食味米生産の天展望 . 農家の友 . 57(4) . p.44-45 (2005) .

後藤英次 . 写真で見るイチゴの栄養診断 . 農家の友 . 57(6) . p.60-62 (2005) .

三宅俊輔 . 平成 17 年度水稻生産流通調査 . 北海道米麦改良 . 20 , p.5-6 (2005) .

濱村寿史 . どう築く低コスト生産体系 . ニューカントリー . 615, p.36-38(2005) .

白井康裕 . 共選コスト削減のポイント - 物流 A B C 分析の実践例 - . 農家の友 . 57(10), p .44-45(2005)

白井康裕 . 集出荷コストの低減に向けた物流 A B C 分析の活用法 . ニューカントリー . 53(2), p.38-40 (2005)

原 圭祐 . 地上センシング技術を活用した精密農業 . 農業機械学会北海道支部会報 . 45, p.109-112(2005) .

原 圭祐 . 小豆の機械収穫早限と乾燥調製 . ニューカントリー . 614, p.54-55 (2005) .

原 圭祐 . 小豆の機械収穫早限 . 豆類時報 . 40, p.23-27 (2005) .

木村義彰 . 平成 17 年産に向けての米づくり . 北海道米麦改良協会 . (2006.2).

クリーン農業部

橋本庸三 . 総合防除の実践的技術と問題点 . 北海道有機農業技術研究年報 . 2005 年度版 , p19-28 . (2006)

橋本庸三 . 総合防除 (IPM) への転換 . ニューカントリー . 52 , p52-54 . (2006)

青木元彦 . 北海道におけるジュウシホシクビナガハムシの発生活長と防除 . 今月の農業 . 49(9) , p15-19 . (2005)

角野晶大 . 防除技術セミナー 種子生産体制を整え健全種子を確保する 大豆・小豆の種子伝染性細菌病に対する防除対策 . グリ - ンレポ - ト . 432, p.5-7 (2005).

中辻敏朗 . 道立農試の有機農業研究 - 平成 16 年の結果報告・水稻 - . 北海道有機農研 . 61, p.7-8(2005)

中辻敏朗 . 堆肥の確保 Q & A , 堆肥はどうして必要か . ニューカントリー . 619, p.38-40(2005)

小野寺政行 . 道立農試の有機農業研究 - 平成 16 年の結果 報告・土づくり - . 北海道有機農研 . 62, p.7-8(2005)

小野寺政行 . 蒸気土壌消毒によるハウス栽培スイカ半身萎凋病の防除 . 今月の農業 49(5), p.34-38(2005)

北海道病害虫防除所 . 平成 16 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫 . 北農 72(2), p.168-178(2005).

北海道病害虫防除所 . 平成 15 年度北海道で新たに発生を認めた病害虫 . 農家の友 . 58(3), p.4-7.(2006)

農業環境部

今野一男 . 北海道における施肥ガイドラインの概要 . 季刊肥料 . 101, p.78 - 84 (2005) .

志賀弘行 . 衛星リモートセンシングの農業利用 最近の動向 . haming . 13 , p.76-78 (2006) .

唐 星児 . たまねぎ畑における地下水の硝酸性窒素の削減対策 . あぐりぼーと . 臨時増刊号 , p7-8(2005)

農産工学部

阿部珠代 . ニラ「パワフルグリーンベルト」の栽植様式 . 農家の友 . 57(6) , p.50-51 (2005)

紙谷元一 , 佐々木 純 . 生物工学セミナー (61) . 北農 . 72 , p.271 (2005) .

紙谷元一 , 鈴木孝子 . 生物工学セミナー (62) . 北農 . 72 , p.364 (2005) .

竹内 徹 , 平井 泰 . 生物工学セミナー (63) . 北農 . 73 , p.107 (2006) .

谷藤 健 . 道産大豆 - 安定生産・品質向上への課題 道産に何が求められているか . ニューカントリー . 614 , p.39-41 (2005)

玉掛秀人 , 樋浦里志 . 生物工学セミナー (60) . 北農 . 72 , p.179 (2005) .

目黒孝司 . チップスが褐変しない萌芽抑制 (本道生産を守る研究・開発の方向【貯蔵技術】) . ニューカントリー

ー . 617(8) , p.23(2005) .

技術普及部

高木正季 . 平成 17 年度技術総括 . 乳牛・肉牛・飼料作物 . 農家の友 . 676 , p.70-72 . (2005) .

寺元伸行,三宅俊秀,辻雅文,東谷晃,伊藤登,塚本清音,羊蹄山麓地域におけるばれいしょ栽培法改善技術の実証 (第 1 報 土壌の物理性改善が変形いも発生に及ぼす影響) . 北農.73 , p.8-13 (2006.1) .

坂下勇一 . 青年農業者の育成 . 農業普及事典 . p.229-230 (2005) .

池田 信 . 農薬の特性を理解して適正で効率的な防除を . ニューカントリー . 617 , p.48-50 (2005) .

竹内 稔 . 平成 17 年技術総括 特集 水稻 . 農家の友 . 676 , p.32-34 (2005) .

葛西育子 . 農作業を楽に疲れを和らげる工夫を . ニューカントリー . 617 , p.100-101 (2005) .

黒川晃次 . 17 年技術総括 特集 果樹 . 農家の友 . 676 , p.47 - 48(2005) .

黒川晃次 . 特集 2006 作物展望 果樹 . ニューカントリー . 622 , p.106-107 (2006) .

乙部裕一 . 水田の透水性改善対策 , 農家の友 . 673 , p.44-46(2005.9) .

(4) 著編書資料

企画情報室

平石 学 . 大規模畑作経営の展開と存立条件 . 農林統計協会 (2006)

平石 学 . 大規模畑作経営の性格 , 北海道農業の地帯構成と構造変動 . 北海道大学出版会 . p.287-293 (2006)

平石 学・志賀永一 . 大規模化・集約化の推進要因 , 北海道農業の地帯構成と構造変動 . 北海道大学出版会 . p.307-315 (2006)

作物開発部

稲川 裕 . 北海道内果樹産地の被害状況と被害樹の追跡調査 . 台風 18 号による果樹倒木・潮害の要因解析と被害樹の再生技術 . 平成 17 年度ノーステック財団研究開発助成事業」補助金研究報告書 . H17 - 共 - 048 . p.4 - 17(2006) .

クリーン農業部

田中文夫 . ジャガイモそうか病 “ 植物病原アトラス ” . (株)ソフトサイエンス社 . 同発行,2005 .

角野晶大 . 北海道の作物管理(分担執筆) . 北海道協同組合通信社 , p.82-86(2005) .

角野晶大 . 北海道アズキ物語(分担執筆) . 北海道アズ

キ物語出版委員会 , p.190-192 (2005) .

農業環境部

志賀弘行 . 土壌診断で効率的な土づくり . “ 畑の土づくり - 土づくり技術情報畑作編 - ” . 北海道農政部監修 . 北海道農協「土づくり」運動推進本部発行 . 2006 . p.34-43 .

竹内晴信 . 畑土壌の特徴と土層改良対策 . “ 畑の土づくり - 土づくり技術情報畑作編 - ” . 北海道農政部監修 . 北海道農協「土づくり」運動推進本部発行 . 2006 . p.4-16 .

北川 巖 . 泥炭地での圃場改善による良食味米生産技術 , 良食味と多様なニーズに対応する米の品種開発と技術改善の新たな取り組み . 北海道立農業試験場資料 . 35 , p.67-72 (2005) .

農産工学部

目黒孝司 . 施肥と作物の品質(野菜類) , 「肥料の事典」 . 朝倉書店 , 2006 . p.326-332 .

技術普及部

西海豊顕 . 北海道コントラクター育成の手引き . 北海道農政部農業経営課・技術普及課 . p27-39 p57-60 p66-69 (2006) .

池田 信 . 病害虫防除対策のポイント . 北海道米麦改良第 15 号 . 北海道米麦改良協会 . p26-29 (2005) .

池田 信 . 平成 18 年産に向けての米づくり「病害虫の防除対策」 . 平成 17 年度資料第 5 号 . 北海道米麦改良協会 . p61-92 (2005) .

竹内 稔 . 深水管理で不稔を防ごう . 北海道米麦改良 . 527 (2005.6) .

竹内 稔 . 平成 18 年産に向けての米づくり . 米麦改良協会 . p.19-35 (2006) .

竹内 稔 . 融雪促進でスタートダッシュ . 北海道米麦改良 . 536 (2006.2) .

三宅俊秀 . 春播小麦の栽培法 (転換畑) . 北海道の小麦作り . 社団法人北海道米麦改良協会 . 2005.1 .

三宅俊秀 . 第 4 章 高品質生産に向けた栽培技術、4 排水対策 . 明日の豆作り . 財団法人日本豆類基金協会 . 2006.1 .

三宅俊秀 . 今月の技術対策 . 道央・道北における秋播小麦の秋の生育ポイント . 北海道米麦改良 . 18 , p5-7(2006.7) .

三宅俊秀 . 今月の技術対策 . 融雪促進で良質小麦の安定生産を . 北海道米麦改良 . 23 , p.5-6(2006.2) .

(5) 新聞等記事

作物開発部

吉良賢二．平成十七年産てん菜の生産実績について．
てん菜協会だより92, 2006.1. p.3-4 .

鴻坂扶美子．転換畑ダイズの根粒着生不良対策．日本
農業新聞(2005.7.15)

稲川 裕．西洋なし「ブランデーワイン」の着果管理．
北海道の果樹．22 , p.4(2006).

生産システム部

岡田直樹．水稻直播(上)(下) 日本農業新聞 (2005.4)

原 圭祐．小豆の機械収穫早限と乾燥調製特性
(上)．日本農業新聞．(2005.9.15)．

原 圭祐．小豆の機械収穫早限と乾燥調製特性
(中)．日本農業新聞．(2005.9.16)．

原 圭祐．小豆の機械収穫早限と乾燥調製特性
(下)．日本農業新聞．(2005.9.17)．

クリーン農業部

相馬 潤．小麦赤カビ病 今年の防除対策．農業共済
新聞．(2005.5.18)

新村昭憲．2005 年度 この病害虫に注意．農業共済
新聞(2004.4.28)

技術普及部

高木正季．2005 年道農業の検証．飼料用とうもろこ
し．日本農業新聞．(2006.1.26)．

竹内 稔．水稻 - 収穫後の圃場管理．農業共済新聞．
(2005.10)．

竹内 稔．2005 年道農業の検証 (稲作・道央)．日本
農業新聞 (2005.12)．

黒川晃次．2005 年道農業の検証 (果樹)．日本農業
新聞．(2006.1.11)．

黒川晃次．高品質の果実生産に向けてリンゴ夏期
管理のポイント．農業共済新聞．(2005.6)．

三宅俊秀．秋まき小麦収穫・乾燥のポイント．(2006.7)

三宅俊秀．2005 年道農業の検証 (麦作・道央)．日
本農業新聞．(2006.1)．

三宅俊秀．2005 年道農業の検証 (大豆)．日本農業
新聞．(2006.1)．